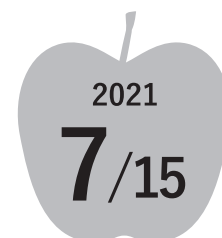


広報 ひろさき



No.370

市民の皆さんへ

新型コロナウイルス ワクチンのお知らせ



ワクチン接種は、接種希望場所に応じた事前予約が必要です。
※市役所・各出張所窓口での予約はできません。

医療機関の窓口混雑緩和にご協力ください。

予約方法について

①接種対応医療機関一覧(※)または市ホームページ(QRコード)で確認してください。

※各家庭に配布しています。

②医療機関へ直接電話で予約してください。



▲接種対応医療機関一覧へ

グループ単位の予約にご協力ください

家族などグループ単位で予約することにより、それぞれの年齢に応じた予約開始日よりも早期に予約が可能です。

例えば、親子で予約する場合、子どもの年齢に関わらず、両親のうち最も高い年齢の人の予約開始日から予約ができます。

※職場単位での予約も可能。産業医のいる事業所の従業員は、職場に確認してください。

「かかりつけ医がない」
「身近に接種実施医療機関がない」などの場合は…

集団接種

鳴海病院(品川町)での接種

1回目接種希望日の直近の日～水曜日に、電話かインターネットで予約をしてください。

毎週
土曜日

毎週
日～水曜日

1回目接種日	2回目接種日	予約受付期間
7月31日	8月21日	7月25日～28日
8月7日	8月28日	8月1日～4日
8月14日	9月4日	8月8日～11日

電話

インターネット

弘前市新型コロナウイルスワクチン接種

コールセンター(☎0120-567-745)へ

※かけ間違いに注意してください。土曜日は休み。

▼予約受付 日曜日・祝日…午前9時～午後5時
月～水曜日…午前9時～午後8時

市ホームページ「集団接種のお知らせ」

またはQRコードから

※予約する人のメールアドレスが必要。

▼予約受付
日曜日の午前9時～水曜日の午後8時



予約には次の情報が必要です ①氏名・住所 ②生年月日 ③接種券番号(10桁の数字)

※予約は代理の人でも可能です。鳴海病院への窓口や電話での予約はできません。



■接種手続きなどに関する相談窓口 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時〈土曜日は休み〉)

※6月21日(月)から、新型コロナウイルスワクチン接種対策室は市役所3階に移転しました。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課(☎40-7036)まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)



要件を確認の上
申請してください

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた
生活困窮世帯への新たな支援について

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していることに伴い、社会福祉協議会による緊急小口資金等の特例貸付の申請期限が延長されてきました。一方で、貸付限度額に達している等の理由で特例貸付を利用できない困窮世帯があることから、このような世帯に対して就労による自立を図るため、また、それが困難な場合は生活保護制度の利用につなげるため、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給します。

▼支給を受けるための要件等 以下の全てに該当する人が支給対象となります。

- 1. 社会福祉協議会からの総合支援資金の利用状況が次の（１）～（４）のいずれかに該当する人（１）再貸付の最終借入月が令和３年６月以前である／（２）再貸付の最終借入月が令和３年７月または８月である／（３）再貸付の申請をしたが本自立支援金の申請日以前に不決定となった／（４）自立相談支援機関に相談したが支援を受けることができず、本自立支援金の申請日以前に再貸付の申請ができなかった
- 2. 世帯の生計を主として維持している人
- 3. 原則として、申請日の属する月における、申

表１

世帯人数	収入要件	資産要件
1人	10.8万円以下	46.8万円以下
2人	15.1万円以下	69.0万円以下
3人	17.9万円以下	84.0万円以下
4人	21.4万円以下	100.0万円以下
5人	24.8万円以下	
6人	28.4万円以下	
7人	32.2万円以下	
8人	35.5万円以下	
9人	38.4万円以下	
10人	41.3万円以下	

漏水調査を
実施します



上下水道部では、12月末までの間、市内全域を対象にした漏水調査を行います。

身分証明書および腕章などを携行した委託業者や市職員が、各家庭の敷地内に取り付けられているメーターや止水栓から漏水音を聴く調査を行います。敷地内へ立ち

入ることがありますので、ご協力をお願いします。詳しくはお問い合わせください。

▼調査時間

日中…午前8時30分～午後5時
夜間…午後9時～午前6時

■問い合わせ先 上下水道部上水道施設課（☎ 88-8929）

子育て世帯を
支援します

子育て世帯生活支援特別給付金のお知らせ

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世帯の生活を支援する観点から、支給対象の人は、子育て世帯生活支援特別給付金を受け取ることができます。ただし、ひとり親世帯分の給付金を受け取った人は除きます。



▼支給額 児童1人につき5万円

▼支給対象者 平成15年4月2日（特別児童扶養手当の対象児童の場合は平成13年4月2日）から令和4年2月28日までに生まれた児童を養育する人で、次のいずれかに該当する人
①令和3年4月分以降の児童手当または特別児童扶養手当を受給する人で、令和3年度住民税均等割額が非課税の人
②平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれの児童のみを養育する人で、令和3年度住民税均等割額が非課税の人
③令和3年度住民税が課税されている人で、令和3年1月以降の収入が新型コロナウイルス感染症の影響により急変し、住民税均等割額が非課税相当の収入見込みとなる人

※1人の児童について、対象者の要件に該当している人が複数いる場合は、直近で児童を養育している人を優先します。

▼申請が必要な人

申請不要…①に該当する人
申請必要…②または③に該当する人／①のうち特別児童扶養手当受給者を除く、令和3年4月分の児童手当が所屬庁から支給された公務員

▼申請に必要な書類

○申請者の身分証明書（マイナンバーカード〈表面〉、運転免許証、健康保険証等）の写し
○受取口座となる通帳やキャッシュカードの写し
○児童の住所が市外にある場合は、その世帯の住民票

○③に該当する人は、申請者および配偶者の令和3年1月以降の任意の1カ月分の収入（給与収入、事業収入、不動産収入、年金収入）がわかるもの

▼申請期限 令和4年3月15日（火）

▼支給日

○申請不要の人のうち、
①令和3年1月1日時点で弘前市に住民票がある人…7月9日（金）に児童手当または特別児童扶養手当の受給口座に支給済み
②令和3年1月2日以降に弘前市に住民票を移した人…課税状況を確認した上で順次支給予定
○申請が必要な人…申請してからおおむね3週間以内

■問い合わせ・申請先 こども家庭課家庭給付係（市役所1階、☎ 40-7039）

あなたの力を
市政のために

介護サービス事業所等の指導監査業務に従事する
会計年度任用職員を募集

▼募集人員 1人

▼報酬月額 20万5,664円

▼雇用期間 10月1日～令和4年3月31日

※業務が継続する場合、再度任用の可能性あり。

▼勤務時間 午前8時30分～午後4時15分

▼勤務場所 福祉総務課（市役所1階）

▼応募条件 主任介護支援専門員の資格を所持していること／普通自動車運転免許を取得していること／ワード・エクセル等の基本的なパソコン操作ができること



▼休日 土・日曜日、祝日、年末年始

▼申し込み方法 7月30日（金・必着）までに、市販の履歴書に顔写真を貼付の上、必要事項を記入し、①介護支援専門員証の写し、②主任介護支援専門員研修修了証明書等の写し、③これまでの実務経歴や研修講師経歴を含んだ志望動機書（志望動機書は書類選考の採点項目となるため必須）、④運転免許証の写しの各一部を同封の上、郵送または持参で福祉総務課指導監査係（〒036-8551、上白銀町1の1）へ。
※募集要項は市ホームページにも掲載。

■問い合わせ先 雇用条件について…人事課人事研修係（☎ 35-1119）／業務内容について…福祉総務課指導監査係（☎ 40-7112）

各種申請は
お早めに

後期高齢者医療制度についてのお知らせ

「被保険者証」の更新

被保険者証を持っている人に、8月から使用する新しい被保険者証を7月下旬に郵送します。届いたら記載内容を確認し、期限の切れた被保険者証は破棄するか返還してください（郵送可）。
※令和2年中の所得状況によって、8月1日から医療機関窓口での自己負担割合が変わる場合があります。／新しい被保険者証の有効期限内であっても、所得や世帯構成の変更、国による自己負担割合の見直し（令和4年10月以降を予定）などにより自己負担割合に変更が生じた場合には、改めて更新されます。

「限度額適用・標準負担額減額認定証」 「限度額適用認定証」の更新

被保険者で住民税非課税世帯の人は、医療機関の窓口で「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、一つの医療機関への医療費の支払いが高額療養費の自己負担限度額までとなり、入院時には食事代が減額されます。また、被保険者で同じ世帯に住民税課税所得金額が145万円以上690万円未満の被保険者がいる人は、医療機関の窓口で「限度額適用認定証」を提示すると、1つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなります。

現在、これらの認定証を交付されている人で、所得状況等によって引き続き認定される人には、8月から使用する新しい認定証を7月下旬に郵送します（更新手続きは不要）。新たに認定証の交付を希望する人は、被保険者証と印鑑、個人番号がわかるもの（通知カードまたは個人番号カード）を持参の上、窓口で手続きしてください。

令和3年度の保険料について

均等割額 被保険者全員が 納める額	所得割額 所得に応じて 納める額	保険料額 限度額 64 万円
4 万 4,400 円	基礎控除後の所得 （※1）× 8.30% 〔所得割率〕	

（※1）… 基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額（43万円）を差し引いた額。

■問い合わせ・申請先 国保年金課後期高齢者医療係（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所1階、☎40-7046）／岩木・相馬総合支所民生課窓口

【令和3年度保険料の軽減措置について】

①所得が低い人の軽減

同一世帯内の被保険者および世帯主の所得額の合計に応じて、均等割額の軽減が受けられます。令和3年度は次のとおりです（今年度から変更になりました）。

令和2年度		令和3年度	
世帯の所得額の合計	軽減割合	世帯の所得額の合計	軽減割合
33万円以下	7.75割	43万円 + 10万円 × (給与所得者等〈※1〉の数 - 1) 以下	7割
33万円以下かつ被保険者全員の年金収入が年額80万円以下（その他の各種所得がない）	7割	43万円 + (28.5万円 × 被保険者の数) + 10万円 × (給与所得者等〈※1〉の数 - 1) 以下	5割
33万円 + (28.5万円 × 被保険者の数) 以下	5割	43万円 + (52万円 × 被保険者の数) + 10万円 × (給与所得者等〈※1〉の数 - 1) 以下	2割
33万円 + (52万円 × 被保険者の数) 以下	2割		

※1 給与所得者等（給与所得を有する人または、公的年金等に係る所得を有する人が2人以上いる世帯に適用）

②被用者保険の被扶養者であった人の軽減

後期高齢者医療に加入してから2年間は、均等割額が5割軽減されます。所得割額の負担はありません。
※被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。／世帯の所得が低い人は、より高い均等割額の軽減（7割軽減）が受けられます。

保険料の減免等について

災害や失業など特別な事情によって納付が困難な場合や、新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入減少が見込まれる場合は、申請によって保険料の減免等が認められることがあります。

IT導入の費用等を
補助します

令和3年度製造業IT導入事業費補助金のお知らせ

市内製造事業者の生産性向上および安定化、業務効率化を図るため、ITツールを導入する際の費用またはIT人材の雇用・育成に要する経費を支援します。



▼対象者 次のいずれにも該当するもの

- ①製造事業者
- ②市内に事業所を有する中小企業者

▼対象事業・経費

（ア）ITツール導入事業（ITツールの導入経費〈小売に係るものを除く〉）…①専用ソフトウェア購入費、②システム構築費、③委託費
（イ）IT人材雇用・育成事業（IT人材を採用する経費または従業員のITスキル向上に係る

研修等の受講または実施に要する経費）…①広告費、②手数料、③研修費、④講師謝金、⑤旅費、⑥会場費

▼補助金額 補助対象経費（ア）（イ）の合計額の2分の1以内（上限100万円）

▼募集期間 随時（先着順、予算額に達した時点で受付終了）

制度の概要および交付申請書は市ホームページ（QRコード）からダウンロードできます。



■問い合わせ・申請先 産業育成課産業振興係（市役所5階、☎32-8106、Eメール sangyo@city.hirosaki.lg.jp）

無料でがん検診が
受けられます

がん検診無料クーポン券送付のお知らせ

市では、がん検診の受診を促進し、がんの早期発見・早期治療につなげるため、がん検診の無料クーポン券を7月中旬に発送します。対象者は以下のとおりです。詳しくはクーポン券に同封するお知らせをご覧ください。

▼対象者

- ◎子宮頸がん…21歳（平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ）の女性全員
- ◎乳がん…41歳（昭和55年4月2日～昭和

56年4月1日生まれ）の女性全員
※いずれも4月21日以降弘前市に転入した対象者には、前住所地の市区町村よりクーポン券が発行されます。前住所地の市区町村からクーポン券が届いた人は、当市のクーポン券との交換が必要です。お問い合わせください。



■問い合わせ先 健康増進課（☎37-3750）

働き盛り世代への運動教室

参加企業募集！

市のスポーツ指導員が市内の企業を訪問し、運動教室を開催します。運動習慣を身につけて、健康寿命の延伸や元気な職場づくりに取り組んでみませんか。



▼申し込み方法 8月16日（月・必着）までに、Eメール（企業名・所在地・担当者名・運動スペースの確保の可否を記入）で申し込みを。

▼募集企業数 2～3社程度（応募多数の場合は調整）

運動教室は年間3～4回程度で、1回当たり約30分を予定。運動教室は事業所内の会議室などで行うことを想定していますが、事務室内でも対応可。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ・申込先 スポーツ振興課（☎40-7115、Eメール sportshinkou@city.hirosaki.lg.jp）

広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。



鳴海要記念陶房館の催し

【写真展～燦（さん）たる青森】

▼とき 7月18日（日）～8月1日（日）

▼写真家 対馬慎太郎さん（岩木地区地域おこし協力隊）

▼観覧料 無料

【絵本づくり教室】

▼とき 7月24日（土）
午後1時～3時

▼講師 ささやすゆきさん（絵本作家）

▼体験料 1,800円（飲み物付き）

※事前予約制／詳しくは問い合わせを。

☎鳴海要記念陶房館（賀田字大浦、☎ 82-2902、午前9時～

午後4時、火曜日は休み、8月10日（火）～15日（日）はメンテナンスのため休み）

津軽びいどろ 夏これくしょん企画展

工芸作品の展示や食器・インテリア雑貨の販売会です。



▼とき 7月20日（火）～25日（日）の午前10時～午後4時（25日は午後3時まで）

▼ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

☎北洋硝子（☎ 017-782-5183）

郷土文学館の催し

【第4回文学忌「葛西善蔵」】

▼とき 7月23日（金・祝）～29日（木）

※忌日の7月23日は無料開館。

▼ところ 郷土文学館（下白銀町）1階ロビー

▼内容 葛西善蔵（ぜんぞう）に関する特別展示

▼観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

【第45回企画展「生誕100年 成田千空展」記念講演会】

▼とき 8月21日（土）
午後2時～3時

▼ところ 市立観光館（下白銀町）多目的ホール

▼テーマ 「成田千空 一風土を超えるもの」

▼講師 横澤放川さん（俳句結社「森の座」代表）

▼定員 50人（先着順）

※事前の申し込みが必要。

▼入場料 無料

▼申し込み方法 7月21日（水）から電話または郷土文学館窓口で申し込みを。

※あおもり県民カレッジ単位認定講座。

☎郷土文学館（☎ 37-5505）

藤田記念庭園夜間開園

9月までの毎月第4土曜日に夜間開園を行います。ライトアップした幻想的な空間で庭園を散歩してみませんか。

▼とき 7月24日（土）
午後5時～8時

▼ところ 洋館（藤田謙一資料室）、高台部、低地部

▼入園料 大人＝320円、子ども＝100円

※会議室は別途料金が必要／詳しくは問い合わせを。

☎藤田記念庭園（上白銀町、☎ 37-5525）

弥生いこいの広場の催し

【動物さんのもぐもぐ観察】

▼とき 7月25日（日）
午前11時30分～

▼対象 動物広場入場者

▼参加料 無料（ただし動物広場入場料が必要）

※事前の申し込みは不要。

【Summerスクール「飼育員のお仕事体験」】

動物広場にいる動物さんのお世話をする体験ができます。1日飼育員になろう！

▼とき 7月31日（土）
の午前9時～午後2時
※現地集合・解散。

▼体験内容 動物さんのごはんの準備・お部屋清掃など



▼対象 小学校4年生以上の市民＝15人（先着順）

※7月15日（木）の午前9時から申し込み開始。

▼参加料 500円（豚汁、ジュース代含む）

※動物広場の入園料は不要。

▼持ち物 おにぎり、飲み物、タオル、着替え、帽子、長靴、ゴム手袋、敷物

【カブトムシGETだぜ！】

ミッションを達成してカブトムシをゲットしよう！

▼とき 8月1日（日）
の午前10時～正午

▼参加料 無料

※動物広場に入園する場合、入園料が必要となります。

▼参加方法 ハイランドハウス前で先着50人に配布するミッションカードのミッションを達成してください。

※雨天中止／ミッションカードが無くなり次第受け付け終了。

【動物観察と動物さんのごはん容器作り体験】

フィーダー（動物さんのごはん容器）を作って動物さんが食べている様子を観察しよう！

▼とき 8月7日（土）、集合＝午前10時、解散＝午後3時
※現地集合・解散。

▼対象 小学生＝20人（先着順）
※7月15日（木）から申し込み開始。

▼参加料 500円（当日徴収）
～共通事項～

▼ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）

☎弥生いこいの広場（☎ 96-2117）

高岡の森弘前藩歴史館の催し

【夏の企画展「お殿様たちの刀剣」と関連イベント】

夏の企画展を開催中です。

▼夏の企画展観覧料 一般＝

300円／高校・大学生＝150円／小・中学生＝100円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

【関連イベント】

①抜刀（ばっとう）道演武

▼とき 7月31日（土）、午前10時30分～11時30分

▼内容 真剣（日本刀）を使っ
ての抜刀術の演武と据物（すえ
もの）斬り



②古武道演武

▼とき 8月9日（月・振休）、午前10時30分～11時40分

▼内容 青森県に伝わる古武道六流派による演武

※古武道六流派…「卜傳（ぼくでん）流剣術」、「當田（とうだ）流剣術」、「小野派一刀流」、「當田流棒術」、「林崎新夢想流居合」、「八戸藩伝神道無念流居合」
～共通事項～

▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館（高岡字獅子沢）屋外

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

▼その他 駐車場は高照神社境内駐車場の利用を。天候などによって中止場合があります。

☎高岡の森弘前藩歴史館（☎ 83-3110）

高校生のためのワークショップ

【恋愛・友人関係を心理学する】

恋愛関係や友人関係など、親密な関係はかけがえのないものですが、同時に対立や悩みもも

たらしめます。大学生も一緒に参加するグループワークで、楽しみ・悩みを共有し、心理学から見た関係性について考えます。

▼とき 7月31日（土）
午後2時～4時

▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール

▼講師 古村健太郎さん（弘前大学人文社会科学部准教授）

▼対象 市内在住の高校生・市内の高校に通学する高校生＝30人（先着順）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 7月28日（水）までに電話またはEメール（氏名・学校名・学年・電話番号を記入）で申し込みを。

☎企画課（☎ 26-6349、E kikaku@city.hirosaki.lg.jp）

現代セミナーひろさき

【温泉のススメ～知って楽しむ津軽の温泉～】

多様な温泉文化を形成している津軽の温泉の泉質と特徴、効果的な入浴方法などを学びます。

▼とき 8月1日（日）
午後2時～4時

▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）2階大会議室

▼講師 鎌田祥史さん（温泉ソムリエマスター）

▼対象 市民＝40人（先着順）

▼受講料 無料

▼申し込み方法 7月29日（木）までに、電話かファクスまたはEメール（住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号を記入）で申し込みを。

☎中央公民館（☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）



「弘前市仲町地区町並み保存事業」町並みフェア

【お茶会ガーデン喫茶】

▼とき 8月7日(土)・8日(日・祝)の午前10時～午後4時

▼ところ 公開武家住宅「旧岩田家住宅」(若党町)

▼定員 1日25人程度(先着順)

▼参加料 200円(お茶、お菓子代として)

【子ども武家屋敷住宅キット工作講座】

▼とき 8月7日(土)・8日(日・祝)の午前10時～正午

▼ところ 公開武家住宅「旧笹森家住宅」(若党町)

▼対象 小学生＝1日20人程度(先着順)

▼参加料 無料

【武道演武会】

▼とき 8月8日(日・祝)、①午前11時～正午/②午後2時～3時

▼ところ 公開武家住宅「旧伊東家住宅」(若党町)

▼演技者 弘前武術研究稽古会修武堂会員

▼定員 1回30人程度(先着順)

▼参加料 無料

【仲町地区町並み家並み模型展示会】

▼とき 8月9日(月・振休)～11日(水)の午前10時～午後4時

▼ところ 公開武家住宅「旧伊東家住宅」(若党町)

▼参加料 無料

～共通事項～

事前の申し込みは不要。

●弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会(今井さん、F 32-9272、E fumisato@infoaomori.ne.jp)

※令和3年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業。

太宰治ドラマリーディング

【津軽カタリスト夏の定期公演】

夏にまつわる作品を特集した朗読劇ステージです。

▼とき 8月9日(月・振休)午後2時～3時20分

▼ところ 太宰治まなびの家「旧藤田家住宅」(御幸町)

▼上演作品 『雀』、『庭』、『たずねびと』など全5作品

※YouTubeでのライブ配信は、右記QRコードから見るができます(視聴にかかる通信料は自己負担)。



▼入場料 無料

※事前の申し込みは不要/弘前厚生学院(御幸町)の駐車場が利用できます。

●津軽カタリスト(平田さん、☎ 090-3123-3861)

※令和3年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業。

笑おう!体験しよう!
親子落語ワークショップ

手ぬぐいや扇子を使って、そばを食ったり刀を抜いたりする仕草や、裏方での出囃子の太鼓を叩く体験をします。さらに、色物(漫才や曲芸など)も出演し、寄席さながらの雰囲気を感じられます。

▼とき 8月14日(土)、ワークショップ＝午後2時～2時50分、落語会＝午後3時～4時

▼ところ 市民会館(下白銀町)大会議室

▼対象 市内の学校に通う小学校4年生～中学校3年生とその



保護者＝25組50人(先着順)

▼受講料 無料

▼申し込み方法 8月10日(火)までにファクス(住所・氏名〈生徒および保護者〉・学校名・学年・電話番号を記入)で申し込みを。

●弘前芸術鑑賞会(☎ 40-4082、F 40-4861、平日の午前11時～午後5時)

こどもアート体験ひろば
2021 参加者募集

さまざまなアートを一度に体験できるイベントの参加者を募集します。



▼とき 8月22日(日)

正午～午後3時30分

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼内容 生け花体験、琴の演奏体験、絵画体験、書道体験、日本舞踊体験など

▼対象 市内の小・中学生＝100人(保護者同伴可)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 8月4日(水・必着)までに、はがき、ファクス、Eメール(住所・氏名〈ふりがな〉・学校名・学年・保護者氏名・電話番号を記入)で申し込みを。

※応募多数の場合は抽選で決定/参加の可否は後日案内を郵送します/体験内容などの詳細は中央公民館ホームページ(<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/chuokominkan/>)で確認を。

●中央公民館(〒036-1313、賀田1丁目18の3、☎ 33-6561、F 33-4490、E chuoukou@city.hirosaki.lg.jp)



教室・講座

「頭位松」公開剪(せん)定と剪定教室

「頭位松(ずいしょう)」の公開せん定や推定樹齢500年となるイチイの古木が樹勢回復する経過説明など、樹木のせん定方法を研修します。



▼とき 7月24日(土)

午前10時～11時

▼ところ 瑞楽園(宮館字宮館沢)

▼講師 三浦利吏さん(三浦造園、ものづくりマイスター)

▼定員 10人程度

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 帽子、軍手、飲み物、せん定ばさみ(持参できる人)

●瑞楽園(☎ 55-6806) / 三

浦造園(F 95-3705、E pay sage@jomon.ne.jp)

就労準備セミナー

社会参加や他者とのかわりに不安を感じる、求職活動の進め方に悩んでいるなど、就労を目指す人はどなたでも参加できます。

▼とき・内容 ①8月4日(水)の午前10時～11時30分＝「求人票の見方」、②8月18日(水)の午前10時～11時30分＝「履歴書作成」、③8月25日(水)の午前10時～11時30分＝「模擬面接」

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室1

▼参加料 無料

▼申し込み方法 7月30日(金)までに受付窓口(ヒロロ3階)に直接来所または電話で申し込みを

●ひろさき生活・仕事応援セン

ター(就労自立支援室内、☎ 36-3776)

いやしのフラダンス教室

▼とき 8月5日(木)・19日(木)の午後1時30分～2時30分

▼ところ 温水プール石川(小

金崎字村元)研修室

▼内容 下半身に効く、高齢者向けのやさしいフラダンス

▼講師 田中希生子さん(フラスタジオ「モアニ」主宰)

▼対象 65歳以上の市民＝各

回12人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装

▼申し込み方法 8月5日(木)開催分は7月20日(火)から、8月19日(木)開催分は8月3日(火)から申し込みを。

●温水プール石川(☎ 49-7081)



ふるさと探訪バスツアー参加者募集

津軽広域連合では、バスと電車を利用して弘南鉄道弘南線沿線の美しい文化・歴史、魅力のある名所や施設などを巡るツアーを実施します。

▼とき 9月10日(金)午前9時～午後3時(雨天決行)

▼集合場所・時間 弘前駅城東口バスプール＝午前9時/運動公園第一駐車場＝午前9時20分

▼内容 いちご狩り(摘み取りのみ/田舎館村)、名勝金平成園(黒石市)の見学・散策、弘南鉄道平賀駅車両基地(平川市)の見学など

▼対象 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に在住の人＝20人

※大型バス1台、弘南鉄道臨時便を利用/最小催行人数10人/添乗員が同行。

▼参加料 1人2,500円(昼食、体験料金など全て含まれます)

▼申し込み方法 8月10日(火・当日消印有効)までに、はがきまたはEメール(郵便番号・住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号・集合場所を記入)で日専連旅行センター弘前支店「ふるさと探訪バスツアー」係(〒036-8003、駅前町10の5、E hirosaki-5@nissenren-travel.com)へ申し込みを。

※1通の応募で2人まで申し込み可(2人目の情報の記入を)

▼その他 応募者多数の場合は抽選で決定(初めて参加する人を優先)し、当選者にのみ当日の日程等を8月20日(金)に郵送で通知。

※参加日前14日間の体調などを記入する参加チェックシートの提出が必要/詳しくは津軽広域連合ホームページ(<http://tsugarukoiki.jp/>)で確認を。

●日専連旅行センター弘前支店(☎ 36-4649)



チヨー初心者のためのくずし字講座

くずし字の基本を学んで、一緒に古文書のワンダーランドを探検しに出かけましょう。

▼とき ①8月7日、②8月21日、③9月4日、④9月11日（いずれも土曜日）の午前10時～正午

▼ところ 弘前図書館（下白銀町）2階会議室

▼講師 渡辺麻里子さん（大正大学文学部教授）

▼対象 小学生以上の市民（古文書初心者）＝12人程度（先着順）

▼参加料 300円（資料代）

▼申し込み方法 電話かファクスまたはEメール（住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号を記入）で申し込みを。

☎図書館・郷土文学館運営推進室（☎32-3794、F36-8360、E tosho@city.hirosaki.lg.jp）

初めて手話を学ぶ人のための体験講座

日常でよく使われるあいさつなどの手話単語や指文字、「聞こえないこと」について学ぶ初級の手話講座です。

▼とき 8月14日・28日、

9月4日・18日・25日（いずれも土曜日・全5回）の午後1時30分～3時

▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）

▼対象 県内在住の16歳以上の人＝10人（先着順）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 7月30日（金）までに、「中弘地区手話講習会希望」と明記してはがきかファクス（住所・氏名・連絡先を記入）で申し込みを。

☎青森県聴覚障害者情報センター（〒030-0944、青森市筒井字八ツ橋76の9、☎017-728-2920、F017-728-2921）

柴田学園大学短期大学部公開講座

▼とき 8月21日（土）の①午前10時～11時、②午前10時～11時30分

▼ところ 柴田学園大学短期大学部（上瓦ケ町）

▼講座名 ①絵本の読み聞かせ講座、②心理学入門～良い人間関係を築くヒント～

▼対象 ①高校生＝20人、②高校生以上＝20人

▼受講料 無料

▼申し込み方法 8月14日（土）までに、ホームページ、Eメールまたはファクス（希望講座名・氏名・住所・電話番号を記入）で申し込みを。

※応募多数の場合は抽選で決定／受講する人には、はがきで受講票を送りますので当日持参を／出前講座も行っています。詳しくはホームページの確認を。

☎柴田学園大学短期大学部（☎32-6151、F32-6153、E jc_chibunsen@shibata.ac.jp、H https://jc.shibata.ac.jp/）

藍染め体験教室

できるだけ水の使用を抑えた環境に優しい染めの技法でお気に入りの布製品をオリジナルにリメイクしてみませんか。

▼とき ①型紙作り＝8月21日（土）の午前9時30分～正午、②藍染めの体験＝8月28日（土）の午前9時30分～正午

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 齊藤サツ子さん（青森県環境パートナーシップセンター会員）

▼対象 小学校5年生以上＝10人

※①と②の2日間参加できる人が対象／小学生の参加は保護者の同伴が必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 藍で模様を入れたい木綿製品（ハンカチ、布製バッグなど）

▼申し込み方法 8月6日（金・必着）までに往復はがき（教室名・住所・氏名・年齢・電話番号

を記入）で申し込みを。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます／応募多数の場合は抽選で決定し、8月13日（金）までに抽選結果をお知らせします／詳細はプラザ棟ホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kankyo/seibi/plaza/）を確認を。

☎弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日（祝日の場合は翌日）は休み）

市民ボランティアによるパソコン講座

学ぶ市民のためのパソコン講座です。

【ワード2019活用による名刺作成講座】

▼とき 8月24日（火）・31日（火）の午前10時～午後3時 ※2日間で1セットの講座です。

▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）

▼内容 ワードプロソフト（ワード2019）を使用した名刺作成 ※ワード2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なりますので、ご注意ください。

▼対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作（ウィンドウズの基本操作）ができる市民＝16人

▼参加料 無料

▼持ち物 筆記用具、USBなどのメモリ、昼食

▼申し込み方法 7月18日（日）以降に、電話か学習情報館窓口で申し込みを。

☎学習情報館（総合学習センター内、☎26-4800）

ひとり親家庭等就業支援講習会

【パソコン講習会（個別指導）】

▼とき 9月13日（月）～12月13日（月）（全34時間）

▼ところ パソコンスクールJOY（松ヶ枝3丁目）

▼定員 10人

【調剤薬局事務講習会】

▼とき 9月16日～10月28日の毎週火・木曜日

▼ところ アプリーズ（表町）4階ニチイ学館弘前教室

▼定員 10人

【調理師試験準備講習会】

▼とき 9月6日（月）・7日（火）

▼ところ 市民会館（下白銀町）

▼定員 本年度の調理師試験の受験申し込みをした人＝4人

【介護職員初任者研修】

▼とき 9月27日～12月27日の毎週月・水曜日

▼ところ アプリーズ（表町）4階ニチイ学館弘前教室

▼定員 若干名

～共通事項～

▼対象 ひとり親家庭の親、子、

寡婦（全日程に参加できる人）

▼受講料 無料（ただし教材費、受験料は自己負担）

▼申し込み方法 8月13日（金）までに、申込書に写真（縦4cm×横3cm）を貼付し、こども家庭課へ提出を。

※申込書はこども家庭課で配布しています／申し込み多数の場合は抽選で決定。

☎こども家庭課（☎40-7039）

視覚障害者情報機器操作講習会

青森県視覚障害者情報センターでは、視覚に障がいのある人に、録音図書を貸し出ししています。専用の再生機（プレクストーク）やパソコン、スマートフォン等の情報機器で聞くことができる録音図書で、読書を楽しんでみませんか。

▼とき 8月26日（木）、午前10時～午後3時（1人30分から1時間程度）

▼ところ 障害者生活支援センター（土手町）

▼内容 プレクストークや音声パソコンの体験

▼対象 市内または近隣市町村に住んでいる視覚障がいの身体障害者手帳を持っている人＝5人程度

▼申込期限 7月30日（金）

☎青森県視覚障害者情報センター（☎017-782-7799）



人の動き		Population
		前月比
・人口	167,394人	(-140)
・男	76,556人	(-76)
・女	90,838人	(-64)
・世帯数	72,445世帯	(-41)
令和3年6月1日現在（推計）		



その他

市政懇談会通常開催中止（書面開催）のお知らせ

市政懇談会は、市民の皆さんとの直接対話の中からさまざまな提案を出してもらう場として、弘前市町会連合会と市が協働で開催しています。令和3年度は千年地区、石川地区、藤代地区、朝陽地区、二大地区、東地区、桔梗野地区、三大地区の8地区で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から昨年度に続き通常開催を中止することになりました。なお、中止となった地区から事前に提案のあった案件に対して、各地区に文書で回答する「書面開催」を8月以降（予定）に実施します。

☎ 広聴広報課（☎ 35-1194）

令和3年度敬老大会中止のお知らせ

今年度の敬老大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、昨年度に引き続き中止となりました。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

☎ 市社会福祉協議会地域福祉課（☎ 33-1161）

令和3年度「大森勝山じょうもん祭り」開催中止について

8月1日（日）に開催を予定していたじょうもん祭りは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました。楽しみにしていた人には申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

☎ 文化財課（☎ 82-1642）

第2期ひろさき未来創生塾塾生募集

まちづくり活動の担い手育成を目的に、地域の事を自分事として考え「やりたいこと、やってみたいこと」を企画し、活動として実践していく「ひろさき未来創生塾」の第2期生を募集します。

▼内容 月1～2回程度の講座や事業の企画立案等を令和5年3月まで実施

※開校式は8月21日（土）／詳しくは市ホームページで確認を。

▼対象 市民または市内に通勤・通学しているおおむね20代～30代の人＝10人程度

▼受講料 無料

▼申し込み方法 7月28日（水）までにEメールでエントリーシートの提出を。

※エントリーシートは市ホームページからダウンロードできます。

▼選考 エントリーシートを審査し、申し込みをした人全員に選考結果を通知します。

※面接審査を行う場合あり。

☎ 企画課（☎ 26-6349、E kikaku@city.hirosaki.lg.jp）

非農家出身者「あるある集」作成ワークショップ参加者募集

りんご生産現場は、一般企業でいう「同期」のようなつながりを持ちにくい状況です。市では、非農家出身者の受け入れ体制の整備を目的に、就農する際の課題や不安をとりまとめた「あるある集」を作成するワークショップを開催します。

▼とき 7月28日（水）、午後1時30分～3時30分

▼ところ りんごの家（りんご公園内、清水富田字寺沢）2階

研修室

▼内容 ①ゲストトーク（大湯長さん・朋恵さん〈大湯ファーム〉、永井温子さん）／②「あるある集」作成ワークショップ

▼対象 非農家出身の農業者または事業の趣旨に賛同する人

▼申し込み方法 7月26日（月）までに電話で申し込みを。

☎ 非農家「あるある集」作成担当（農政課内、☎ 40-0767）

夏の交通安全県民運動

7月21日～31日は夏の交通安全県民運動期間です。夏期は子どもや高齢者、自転車利用中、飲酒運転による交通事故が多発しています。私たち一人ひとりが道路の安全な通行を心掛け、悲惨な交通事故をなくしましょう。

▼運動の重点

①子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全の確保と安全運転意識の向上、②自転車の安全利用の推進、③全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底、④飲酒・妨害運転等の危険運転の防止

☎ 地域交通課（☎ 35-1102）



図書館用トートバッグ販売

岩木図書館開館40周年を記念し、弘前バッグサークルと共同製作した、借りた本を入れるトートバッグを販売します。

▼とき 8月7日（土）・8日（日・祝）、午後1時30分～5時

※売り切れ次第終了。

▼ところ 岩木図書館（賀田1丁目）入口特設スペース

▼価格 1個1,300円

※限定50個／1人1個まで。

☎ 弘前図書館（☎ 32-3794）

企業訪問・体感プログラム参加者募集

地域の企業を訪問し、事業の体験と従業員との交流を通じて、地域で働くことについて考えてみませんか。

▼とき ①8月3日（火）、午後1時30分～4時／②4日（水）、午前10時～午後4時／③6日（金）、午後1時～4時

▼訪問企業 ①ラグノオさきさき／②マルマンコンピュータサービス／③ワークス

▼内容 事業概要の説明や社内・工場見学、事業の体験、従業員との交流

▼対象 市内在住または市内に通学している中学生・高校生…①・③＝各10人、②＝6人（いずれも先着順）

▼申し込み方法 8月2日（月）までにEメール（希望企業名・氏名・学校名・学年・電話番号を記入）で申し込みを

☎ 企画課ひとづくり推進室（☎ 26-6349、E kikaku@city.hirosaki.lg.jp）

青森県警察防犯アプリ「まもリン」

青森県警察では、スマートフォン向けの防犯アプリ「まもリン」を配信しています。身近で発生している声掛け事案や犯罪情報などを分かりやすく発信している無料のアプリです。皆さんの犯罪に対する関心、自主防犯意識の向上を目的として配信していますので、ぜひダウンロードして日頃の防犯対策に利用してください。



AppStore
(iOS)



GooglePlay
(Android)

☎ 弘前警察署生活安全課（☎ 32-0111）

法人の設立・異動の届け出をお忘れなく

市内に法人を設立・設置した場合や名称・所在地などが変更となった場合、解散・清算した場合は、市および県にそれぞれ届け出が必要です。届出用紙は、市や県ホームページ（https://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/010_02houjin.html）からダウンロードできます。詳しくは問い合わせを。

☎ 市民税課諸税係（☎ 35-1117）／中南地域県民局県税部課税第一課（☎ 32-1131〈内線228〉）

求職者支援訓練の受講者募集

雇用保険を受給できない求職者を対象とした職業訓練の受講者を募集しています。一定の要件を満たす受講者には、職業訓練受講給付金が支給されます。ぜひお申し込みください。

【パソコン事務基礎科】

▼とき 9月15日（水）～令和4年1月14日（金）

▼ところ キャリアスクール・ソフトキャンパス弘前校（土手町）

▼受講料 無料（ただし、テキスト代などは自己負担）

▼申し込み方法 事前に弘前公共職業安定所（南富田町）で受講手続きを済ませ、8月20日



（金）までに訓練施設へ受講申込書の提出を。

☎ 弘前公共職業安定所（☎ 38-8609、音声案内42＃）

休日在宅当番

▼診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻いんこう科・眼科、歯科…午前10時～午後4時

内 科		
8/1	関医院中津軽診療所（賀田1）	☎ 82-3006
8	さがらクリニック（桔梗野1）	☎ 37-2070
15	伊東クリニック（元大工町）	☎ 32-0630
22	弘前温泉養生医院（真土）	☎ 82-3377
29	小堀クリニック（中野2）	☎ 32-7146
耳鼻いんこう科・眼科		
8/8	いくこ耳鼻科クリニック（南瓦ケ町）	☎ 33-6373
22	のだ眼科・血管内科クリニック（神田3）	☎ 33-6611
歯 科		
8/1	I 歯科（富士見町）	☎ 32-8511
8	よりみつ歯科クリニック（南城西2）	☎ 88-6402
9	石岡歯科医院（松森町）	☎ 32-1078
15	スクエア歯科（富田3）	☎ 39-4180
22	デンタルオフィスよしだ（早稲田3）	☎ 26-2525
29	いちむら歯科医院（取上2）	☎ 31-0756

◎予定が変更となる場合がありますので、受診する際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話でご確認ください。

◎上記のほか市急患診療所（野田2丁目、☎ 34-1131）において、内科・外科・小児科の診療を行っています。

①休日…午前10時～午後4時
②夜間…午後7時～10時30分
※夜間は内科と小児科のみ診療。

◎休日当番が割り当たっていない日や、急患診療所の受付時間外は医療機関紹介電話（☎ 32-3999）へお電話ください。

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会

結婚を希望する独身男女の休日会員登録会を開催します。
▼とき 7月25日(日)
正午～午後4時
※事前の申し込みは不要。
▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室A
問ひろさき広域出愛サポートセンター(☎ 35-1123 <日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時>)

法定相続情報証明制度で相続手続き

法定相続情報証明制度は戸籍謄本などの書類をもとに、法務局が「法定相続情報一覧図の写し」を無料で交付するものです。一度作成すれば相続登記、預貯金の払い戻し、相続税の申告、年金手続きなどの相続手続きに戸籍謄本などを持参する必要がなくなり、とても簡単で便利です。詳しくは問い合わせを。※法務局での手続きは電話での事前予約が必要です。
問青森地方務局弘前支局(☎ 26-1150、音声案内2番)

市民限定『オンデマンド交通無料乗車キャンペーン』

通常1回400円のオンデマンド交通を、1人2回まで無料で利用できます。
▼キャンペーン期間 7月15日(木)～9月30日(木)
※無料乗車には電話予約が必要です／無料乗車後は1回400円で利用可能／支払い方法はSuicaのみ。
▼運行時間 午前8時30分～午後5時30分
※予約受け付けは利用当日の午前8時～午後5時。
▼利用方法 予約専用電話(☎ 080-8607-0788)へ「無料乗車キャンペーンで」と伝えて予約を。
※詳しくは市ホームページで確認を。
問東日本旅客鉄道(☎ 0120-012-705、午前9時～午後5時)

自転車保険に加入を

【「青森県自転車の安全な利用等の促進に関する条例」が制定】
青森県では、令和3年3月に条例を施行し、7月1日から自転車保険等への加入が努力義務

化されています。自転車の利用者、保護者、事業者は、もしもの時の事故に備え、自転車保険等に参加しましょう。自転車小売業者は、自転車購入者に保険等への加入を推奨しましょう。
市では、自転車の交通ルール順守を呼び掛けています。傘差し運転や携帯電話の使用などは危険ですのでやめましょう。詳しくは市ホームページ「くらし」から「交通安全」のページを確認してください。

問青森県環境生活部県民生活文化課(☎ 017-734-9232)／地域交通課(☎ 35-1102)

弘南鉄道ガイドマップ・まち歩きマップ無料配布中！

弘南鉄道弘南線・大鰐線の路線紹介、お得なきっぷの情報、各駅からのモデルコースなどを掲載したガイドマップを手に、まち歩きなどを楽しんでみませんか。
▼入手方法 弘南線弘前駅、大鰐線中央弘前駅などで配布しているほか、市ホームページ(右記QRコード)からダウンロード可能。
問弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会事務局(地域交通課内、☎ 35-1124)



弘前ねぶた「城下の美風」

1722(享保7)年に『弘前藩日記』(御国日記)に初めて記録として登場した「弘前ねぶた」が、2022(令和4)年に300年という記念の年を迎えます。
「弘前ねぶた300年祭実行委員会」では、弘前ねぶたの持つ歴史と伝統の継承のため、昨年度に引き続き、大正から昭和期までに軒先などで飾っていた手持ちねぶた装飾の風習を、弘前ねぶた「城下の美風」として市内で再現します。
▼期間 7月17日(土)～8月31日(火)

▼設置場所 市役所本庁舎、JR弘前駅自由通路、市内観光施設、市内商店街など
▼その他 今年は伝統的な手持ちねぶたのほかに、世界文化遺産登録を目前にする「北海道・北東北の縄文遺跡群」の遮光器土偶と合掌土偶をモチーフとした青森縄文土偶ねぶたも展示します。
問弘前ねぶた300年祭実行委員会事務局(観光課内、☎ 40-0236)



7/21水

岩木スカイライン自動車道の通行料が無料になります

問岩木スカイライン(梅原さん、☎ 83-2314)

東京オリンピック・パラリンピック開催を記念して、一部車種の自動車道通行料を無料とします。
▼対象車種 ①二輪車(126cc以上・通常料金1,050円)、②軽自動車(通常料金1,520円)、③小型自動車(通常料金1,830円)、④普通自動車(通常料金1,830円)
※マイクロバス・中型バス・大型バスは対象外／リフトは有料。
▼自動車道営業時間 午前8時～午後5時(最終入場は午後4時)

7月21日(水)のみ数量限定！
岩木山神社の山頂奥宮で御朱印を発行します。
※発行済みの御朱印／初穂料300円が必要。

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①はるか夢球場フィールドナイトヨガ	7月30日(金)、8月27日(金)の午後7時～8時(受け付け＝午後6時)	はるか夢球場(豊田2丁目)	はるか夢球場人工芝フィールド上でヨガ	高校生以上の市民	1回1,000円(傷害保険料込み、各自ヨガマット持参、レンタル1枚100円)	運動公園(☎ 27-6411)
②After SUP(★)	8月6日・20日・27日(いずれも金曜日)、1部＝午後6時～2部＝午後7時～	城北ファミリープール(八幡町1丁目)	SUPの基本技術	小学校3年生以上の市民＝各部8人	1人につき1回700円(SUP器材、ライフジャケット、傷害保険料込み)	弘前B&G海洋センター(☎ 33-4545)(水に濡れてもよい服装・ウォータースーツ持参(かかとのないサンダルは不可、裸足は可))
③B & G水辺の安全教室	8月8日(日・祝)、午後5時30分～7時		ライフジャケットや身近にあるもので浮遊体験と背浮きの実践、水辺の安全教室の紙芝居	小学生とその親＝10組	親子1組500円(ライフジャケット、傷害保険料込み)	弘前B&G海洋センター(☎ 33-4545)(ウォータースーツ持参(ない場合は裸足でも可))
④ソフトバレーボール体験教室	8月17日～10月12日の毎週火曜日(9月21日を除く)、午前10時30分～正午	金属町体育センター体育室	ソフトバレーボールの基本や、ゲーム	市民＝15人		7月30日(金・必着)までに金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482)へ。(※1)、(※2)
⑤ラケットテニス教室	8月24日～10月26日の毎週火曜日(10月5日を除く)、午前10時～11時45分		ラケットテニスの基本からゲーム	市民＝15人		
⑥ストレッチ体操&ウォーキング教室	①8月25日～10月27日の毎週水曜日、午後2時～3時30分 ②8月26日～10月28日の毎週木曜日(9月23日を除く)、午後1時30分～3時	市民体育館競技場	ストレッチや筋トレ、障害物を使用したウォーキング等	市民＝20人	無料	8月10日(火・必着)までに市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎ 36-2515)へ。(※1)、(※2)
⑦体力づくり教室	8月27日～10月29日の毎週金曜日(9月17日、10月15日を除く)、午前10時30分～11時30分		ストレッチ体操、筋トレの実施	市民＝20人		

★スタンダアップパドルボード…ボードの上で立ってパドルを漕ぎ、海や川の水面を移動するスポーツ
(※1)…往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名(希望コース)を記入の上、申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。／(※2)…室内用シューズの持参を。／共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物等は各施設に確認を。

市立博物館企画展2

弘前ねぶた展

ねぶたまつりは、夏の疲れや睡魔を流し去る行事「眠り流し」が起源と考えられています。今年の弘前ねぶた展では、ねぶたの歴史を振り返るとともに、疫鬼（えきき…疫病を引き起こす悪い鬼）を退治する神とされる鍾馗（しょうき）のねぶた絵や、昨年の祭りのために描かれた弘前大学のねぶた絵も展示します。

▼とき 7月17日（土）～9月20日（月・祝）
午前9時30分～午後4時30分

▼休館日 第3月曜日（7月19日、8月16日）

▼併催 常設展「ひろさきの歴史と文化 ～原始から近現代へ～」

【特別講座】

「浮世絵がねぶた絵に与えた影響について」をテーマに、特別講座を行います。

▼とき 8月7日（土）、午後2時～3時15分

▼ところ 市立博物館ホール

▼講師 三上幸子さん（市立博物館学芸員）

▼定員 50人（先着順／事前の申し込みが必要）

▼参加料 無料（ただし観覧料が必要）

▼申し込み方法 7月15日（木）以降に電話で申し込みを。

～共通事項～

▼観覧料 一般300（220）円／高・大学生150（110）円／小・中学生100（50）円

※（ ）内は20人以上の団体料金。65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。高岡の森弘前藩歴史館との共通券もありますので、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ・申込先 市立博物館（下白銀町、☎35-0700）



▲竹森節堂筆『楽人』

有料広告

有料広告



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

